



島鉄高速船存続のため 積極的な利用を

自由民主党議員団 山口 雅弘 議員

9月9日 一問一答方式により質問

■1 島鉄高速船存続問題と観光交流協定締結後の効果について

島鉄高速船存続問題と観光交流 協定締結後の効果について

問 観光交流協定締結後の経過を聞きたい。

答 公共施設の入場料の減免やレンタサイクル無料化などを実施するとともに、7月のおおむた大蛇山まつりや8月の島原温泉ガマダス花火大会のイベントの機会を捉え、高速船を積極的に紹介するな

ど、PRに努めている。

問 現在、島鉄社が置かれている現状と課題を聞きたい。

答 便数の減便や20%程度の料金値上げをされている。ことし8月末の時点での利用者数は、対前年度比で8割弱にとどまっており、営業収支等も厳しい状況であると報告を受けている。

問 観光営業やイベントの宣伝などを競合他社が取り組んでいるが、島鉄高速船を存続するために市長として何か考えはあるか。

答 観光交流協定を結び、一連の交流も行ってきた。

確かに情勢は厳しいが、引き続き高速船の継続に向けて大牟田、島原の両市で頑張っていきたいと考えている。



遺産を継承していく 意義と価値の共有を

社民・民主・護憲クラブ 平山 光子 議員

9月9日 一問一答方式により質問

- 1 市長の政治姿勢について
(1) 核兵器廃絶・平和宣言都市としての平和への思い (2) 次代に向けた石炭資源の活用
- 2 世界遺産登録推進とまちづくりについて
(1) 世界遺産登録への期待と市民意識 (2) 「苦難の過去」についての学習
- 3 与論町との教育交流について
- 4 放課後児童健全育成事業の充実について
- 5 困難を抱える子どもの支援とスクールソーシャルワーカーの配置について

世界遺産登録推進と まちづくりについて

問 三池炭鉱関連施設の世界遺産登録に向けさまざまな取り組みが行われているが、市民意識の盛り上がりについての現状認識は。

答 全市的な盛り上がりについては十分ではない。引き続き市民との協働による事業の推進を図り、全市的な機運の醸成に努めたい。

問 世界遺産の取り組みは、世界遺産登録成功のためだけでなく、苦難の過去も含め、遺産を後世に継承する意義と価値を市民が理解・共感するために必要であると考えるが、市長の見解は。

答 先人の労苦や、歴史の光と陰を私たちが受けとめて、後世に伝えていくという作業だと考えている。

核兵器廃絶・平和宣言都市 としての平和への思い

問 来年は本市の核兵器廃絶平和都市宣言から30周年、核廃絶・平和の思いを広く市民が共有するために、記念行事等の開催を。

答 戦後70年がたち、戦争の記憶が風化しているのではないかと危惧している。節目の年の事業内容について検討したい。



小中学校のエアコン 設置は2年間で

社民・民主・護憲クラブ 松尾 哲也 議員

9月9日 一問一答方式により質問

- 1 小中学校のエアコンの設置について
(1) 小中学校のエアコン設置の進捗状況 (2) エアコン導入方式の選定
- 2 J R 駅の利便性確保について
(1) J R 大牟田駅西口の無人化後の影響
(2) J R 銀水駅、吉野駅の無人化による影響 (3) J R 九州に対する働きかけ
- 3 ふるさと納税について
(1) ふるさと納税の考え方

小中学校のエアコンの 設置について

問 28年度からの設置に変更はないか。また、設置計画の進捗状況は。更に、学校間格差が生じないよう2年間で設置する方法を次期総合計画に盛り込めないか。

答 次期総合計画の中で財政計画との整合を図り、28年度からの3カ年程度で設置するため、今年度

中に設置計画を策定したい。

いきたい。

J R 駅の利便性 確保について

問 駅の無人化に対する影響と今後の取り組みについて聞きたい。

答 生徒や地域に対するさまざまな影響を懸念している。この声をJ R 九州に伝え、駅の利便性、安全性が確保されるよう取り組んで

ふるさと納税について

問 上記について本市の考え方を聞きたい。

答 地域の特産品を含めてお礼することが、地域の活性化になることから、現在、お礼の品の見直しを関係課で協議している。